コミュニティスクール通信第1号(文責:CS 担当　齋藤晋)　　令和6年度 5月2日発行

前中Community School

～「地域とともにある前原中学校」を目指して～

前中オリジナルボランティア企画大募集！

令和６年４月８日の前期始業式、そして４月１０日の入学式において大谷校長が、新年度の新たなスタートに際して、全校生徒に語られたメッセージを覚えていますか？「昨年度から引き続き、“自ら”を合言葉に、何事にも自ら進んで積極的に取り組む姿を期待しています…」と、昨年度前原中学校の生徒たちが積極的に取り組んだ地域のボランティア活動を例に、本校の重点目標の一つ、『自ら人と関わる生徒』の育成に力を入れていくことを確認しました。

昨年度、本校では約５００名（延べ人数）の生徒が、前原中学校区を中心に、たくさんのボランティア活動に参加し、地域に貢献することができました。その活躍の様子については、この前中コミュニティスクール通信でお知らせしてきました。今年度は、さらにこれまでの地域貢献活動の活性化を目指して、前中コミュニティスクールでは、次のような重点目標を掲げて、「地域とともにある前原中学校」をさらに充実・発展させていきたいと考えています。

令和６年度 前中コミュニティスクール重点目標

1　地域貢献活動への参加生徒の倍増！

2　地域貢献活動による自己肯定感･有用感の向上！

3　地域貢献活動の企画･立案･運営！

『１　地域貢献活動への参加生徒の倍増！』という目標については、昨年度参加した５００名の２倍となる、のべ１０００名の生徒の参加を目指して、各地域のボランティア活動への参加を促していきたいと考えています。様々な体験や人との出会いを通して、生徒たちの豊かな心の成長を期待したいと思います。

『２　地域貢献活動による自己肯定感・有用感の向上！』という目標については、各地域での「ひと・もの・こと」との触れ合いを通して得た経験を、一過性のもので終わらせずに、振り返りやアンケートを活用して、地域貢献活動で得た学びや発見を全校生徒で共有していきます。そして、地域から頼りにされる、応援してもらえる前中生の実現を目指し、一人一人の自己肯定感や有用感を高めていきたいと考えています。

『３　地域貢献活動の企画・立案・運営！』という目標については、昨年度の地域貢献活動をさらに充実・発展させていくために、生徒たちが“自ら”地域に貢献するためにできることは何かを考え、地域の課題や問題点を“自ら”解決していくことを目指して、主体的に関わろうとする資質や能力の育成を図っていきます。そのために、本校１階昇降口前の廊下に設置している「前中ボランティアコーナー」に、「前中オリジナルボランティア企画大募集！」というコーナーを新たに設けました。そこに企画書のプリントを用意しているので、前中校区のために中学生として何かできることはないか？ボランティア活動のアイデアを募集したいと思います。募集した中で実際に実現できそうな企画書に関しては、各コミュニティセンターや福祉施設、保育園や小学校などに積極的に交渉していく予定です。他にも生徒会とのコラボ企画なども計画していく予定です。広く全校生徒からアイデアを募集したいと思います。ぜひ企画書を持ち帰り、みなさんの斬新なアイデアをどしどし応募してほしいと思います。ご家庭でも、ぜひ子どもたちの背中を後押ししてあげてください！